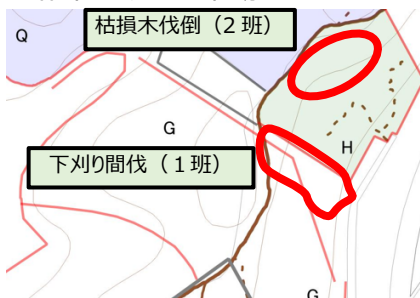


2025(R7)年 5月24日(土) 虎柏神社の森

- 参加者 1班: NA 班長7名 2班: HS 班長6名 合計13名
- 活動場所 虎柏神社の森 G、Hエリア
- 活動時間 9時～14時30分 天候 曇り 18℃
- 活動概要 5月は虎柏神社の森の森林整備作業を実施した。前回は雨天中止を受けて今月初の活動である。天候は曇りで気温の上昇は見られず、作業には快適な条件で実施できた。
- Gエリアは長らく手の入らない場所でアズマネササが繁茂し、種々の低木があり下刈りが必要な状態である。周辺の民地にも隣接する場所だけに景観の改善と植生の保全のために整備は必要になっていた。またHエリアは危険な大径木の枯損木が残されていたので伐倒を行った。
- 1班はGエリアを担当してHエリアとの境界から斜面の等高線に沿って下刈り並びに低木の間伐を行った。また倒木の処理と整理を行い斜面に沿って並べ直した。コナラの実生を発見した。虫害を受けているコナラなので今後の成長を促す整備をした。対生落葉の低木(サンショウ)が見られ、予想されたヒサカキは少なかった。整備の方針としては、アズマネササの除去と草木の種類を意識して刈りすぎないように間隔をあけ、日差しが入り景観が改善するようにした。
- 2班は、Hエリアでロープ、チェーンソーを利用して牽引伐倒を行った。
- 次回引継 Gエリアは境界部分の周辺を整備したのみで、引き続きアズマネササや低木の間伐を行う。Hエリアの危険木の伐倒については一旦終了とした。コナラ枯損木の枝が上部に残っているので注意が必要になる。Gエリアでスズメバチが目撃されている、今後の観察並びに注意が必要。

○作業エリアと活動



活動エリア		面積 [㎡]	活動			担当班	人数
G		800	下刈り、低木の間伐、倒木玉切りと整理			1	7
H		800	枯損木の伐倒、玉切り			2	6
合 計		1600					13
樹径 (cm)	樹高 (m)	樹種		本数	作業	主道具	備考
45	22	マツ (枯損木)		1	伐倒、玉切り	動力	
37	10	コナラ (枯損木)		1	伐倒、玉切り	動力	
57	15	コナラ (枯損木)		1	伐倒、玉切り	動力	

(注) 樹径、樹高は計測 樹径 10cm 以下はカウント対象外